



山の手通信

2016年9月1日

会長

● 防災

先日、熊本県を訪ねてまいりました。

地震の影響で 道路は 波打っており、地滑りによって大きく姿を現した阿蘇外輪山の山肌、倒壊した家屋、屋根の重さで押しつぶされた阿蘇神社。

復興への兆しすら見えませんでした。

そして先日、岩手・北海道で水災害が発生。

「ああ、可愛そうに」「これから大変だろうね」

ではなく、もしも そこに自分が居たら どうしていたかを考えてみましょう。

もしも、あなたが あの場にいたら．．．
避難できていましたか？

遠くの災害を自分に置き換え、その災害を教訓としてください。

防災意識を持ってほしいと思います

ゲリラ豪雨による土砂災害、小瀬川の氾濫、南海トラフ巨大地震による津波、その全てが、決して否定できないものです。



● 山の手通信が、ウェブでもご覧いただけます

<http://yamanote.link>

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

【注意】：月日を記入して次の方に回してください。最後の方は班長さんに渡してください。